

発行 八軒まちづくりセンター
〒063-0841 札幌市西区八軒1条西1丁目7-1
電話：011-611-2221 FAX：011-618-0076

胆振東部地震発生、その時八軒では

9月6日未明の「北海道胆振東部地震」では、多くの尊い人命が奪われるなど道内一帯に甚大な被害が発生しました。

八軒地区においては、人的被害やインフラ、建物の損壊といった大きな被害は免れましたが、地震直後に全道的な大規模停電が発生し市民生活も多大な影響を受けました。

○ 八軒まちづくりセンター・八軒会館では

発生当日は、給水やトイレ使用に来られた方に早朝から施設を開放し、100名近い方に利用いただきました。

特に多かったのは近隣のマンションにお住まいの方で停電断水が発生し、上層階にお住まいの方は大変ご苦労されたようです。また、神奈川県から出張中に被災した会社員の方も一時避難してこられました。八軒会館を含む周辺は6日の18時前に通電復旧となりましたが、翌7日には、早朝より携帯電話充電の方が来られたため会館のホールを開放し60名を超える方に利用いただきました。



○ 避難所(八軒小)では

発生当日の7時14分に開設し、22人の避難者を受入れ、災害救助寝袋や自衛隊災害派遣隊による飲料水、メロンパン等を配布しました。8日夜にはデマ情報で不安のため避難し直後に帰宅された方を含め最大時36人となりましたが、9日10時50分に閉鎖となりました。



地震発生当初の混乱が収束へと向かう中、市内のライフラインもほぼ回復しているところですが、被害の大きかった一部の地域では、現在もなお不自由な生活を強いられている方がいらっしゃいます。

札幌市では、被災された方々が一日も早く、元の生活を取り戻すことができるよう、関係機関とも協力をしながら、引き続き様々な支援を全力で進めてまいります。

まちのできごと

○ 琴似発寒川一斉清掃(9月1日)

寒月橋から農試公園橋付近までの約 1km にわたり、秋の琴似発寒川一斉清掃が行われました。毎年春と秋の 2 回実施しており、この日は 170 名の方が参加しました。

長年継続している清掃活動で、年々ゴミは減少していますが、町内で声を掛け合い、絆も深まります。来年も皆さん誘い合ってご参加ください。



○ 八軒地区自転車事故防止緊急対策教室(9月2日)



八軒地区では、6月に自転車の高齢者がトラックに巻き込まれる死亡事故が発生し、残念ながら10年間続いていた交通死亡事故ゼロも3652日でストップしました。

このような状況を踏まえ、八軒連合町内会主催の自転車事故防止のための緊急対策教室が農試公園多目的広場を会場に初めて開催され、親子連れなど約150名の方が自転車マナーや自転車事故の危険性を学びました。

この教室は、「札幌市さぽーとほっと基金」を活用し実施したもので、スタントマンが事故を実技再現する「スクエアード・ストレート方式」と呼ばれる学習技法で、参加者の皆さんは自転車事故の恐ろしさを目の当たりにして、自転車マナーを守り交通事故に会わないよう安全な自転車運転を心掛けることを誓いました。



○ みんなでベンチ塗装プロジェクト(9月2日)

農試公園では、市民ボランティアによる公園内のベンチや屋外卓の塗装イベントが行われました。親子連れなど25名の市民が参加し管理事務所から支給されたペンキ缶とハケを手に手際よく塗装に励んでいました。この日は札幌の景観色 70 色のうち「馬鈴薯」と「煉瓦」の2色を使い、私も夢中になって楽しく塗らせていただきました。



公園内には、沢山のベンチがあるため今後も市民に呼びかけ継続的に実施していくそうです。次回は皆さんもぜひ参加されてはいかがでしょうか。

○ 八軒音頭パレード(9月4日)

八軒地区では、歌詞、曲及び振り付けの全てを地域住民自らが創作した「八軒音頭」が地域の伝統文化として親しまれており、各種行事等での踊りを披露しています。琴似神社祭りでは、八軒会館から神社までの約1.2kmを八軒音頭保存会の皆さんと小学生約80人でパレードしました。これからも八軒音頭が地域に根差し、受け継がれていくようまちづくりセンターも応援します。



○ 八軒連合町内会敬老会 (9月17日)

八軒連合町内会に加入する80歳以上の方を対象に、敬老会が八軒会館で開催されました。

毎年「敬老の日」に行われるこの恒例行事を楽しみにしている方も多く、今年は105名の方が参加されました。このうち、90歳以上の参加者17名の皆さんには手渡しにて一人一人に記念品が贈呈されました。



第51回 八軒連合町内会敬老会



地域の方が朝早くから手作りで準備したお赤飯の弁当をいただきながら、舞踊やフラダンス等の余興を楽しみましたが、ステージ最後のトリを務めたのは、招待者でもある92歳のおばあちゃん。威勢のいい三味線民謡を熱唱しお元気で芸達者な姿に皆さん盛大な拍手を送り、楽しいひとときを過ごしました。

○ 交通安全街頭啓発 (9月21日・28日)

秋の交通安全市民総ぐるみ運動にあわせ、早朝と薄暮時の交通安全街頭啓発が行われました。

この時期は、秋の行楽期を迎えスピードの出しすぎによる事故が多発します。制限速度を守りましょう。また、飲酒運転は絶対やめましょう。

日没が早くなってきましたので、夕暮れ時は自転車も早めにライトを点灯しましょう。



○ 福まちパワーアップ事業研修会（9月26日）

八軒地区の見守り活動の推進とこれからの支え合い活動の理解をテーマに研修会が開催され、各町内会の役員や福まち推進員、民生・児童委員など40名の方が参加しました。研修では、8つのグループに分かれて、今回の地震災害を受けて高齢者の安否確認や地域での助け合いなどの経験談を話し合いました。「連絡がとれない高齢者の緊急安否確認のため脚立を使って2階から入ったところ元気な姿を確認しホッとした」「マンションが停電断水になり共助活動で上層階に水を運び対応した」などのエピソードが報告されました。

また、後半には日頃の高齢者等支援活動について話し合われ、或る町内会長さんからは「見守りも他の町内会活動と同じように普通の活動として取り組むようにしている。一人暮らしの高齢者は地域の中で気にかけてもらっているのがありがたいと感じている」と活動紹介がありました。この研修会は来年2月にも行われる予定です。



○八軒小ミニ児童会館開館10周年記念式典・

クローバーキッズまつり（9月22日）

今年で10周年の節目を迎え、お祝いの記念式典が地域の方々や保護者、児童とともに盛大に開催されました。

引き続き子ども運営委員会が企画したまつりも開催され手

作りのゲームで楽しいひとときを過ごしました。



○八軒中学校学校祭（9月28日）

第56回学校祭が盛大に開催されました。今年为学校祭テーマは『花火』。クラス展示のほか部活動発表の場として各部が

作品や成果を披露してテーマにつながる「輝き」や「一瞬のきらめき」を感じることができました。



○八軒西小ふれあいまつり（9月29日）

八軒西小PTAが主催するふれあいまつりが開催され地域の方々と保護者、児童が交流を深めました。

会場には、学年毎に縁日やゲーム、もの作りなどのコーナーが設けられたほか、特に、ふん同志の会（おやじの会）によるカジノコーナーが大変盛況でした。



これからの予定



日にち	時間	内容
10月2日(火)	14:30~	応急手当講習会(八軒会館)
3日(水)	8:50~	八軒東中学校学校祭
5日(金)	10:00~	西区女性のつどい(西区民センター)
6~7日(土・日)	10:00~	赤い羽根共同募金(マックスバリュ八軒5条店)
11日(木)	10:00~ 10:00~	全国地域安全運動出動式(ポリテクセンター) 福まちサロン(八軒会館)
13日(土)	10:00~	ヒヤリマップ作成ワークショップ(農試公園)
19日(金)	10:00~	八軒子育てサロン「ハニーランド」(八軒会館)
23日(火)	18:00~	八軒連合町内会交通安全全部研修会(八軒会館)
26日(金)	10:00~	福まち 秋のウォーキング(八軒会館~北大イチョウ並木)

編集後記



琴似発寒川で見つかったアカミミガメ(上)

幼体のミドリガメ
(左、環境省HPから)

琴似発寒川の清掃時に河辺で「アカミミガメ」を発見！！

人気番組「池の水を全部抜く」でもカミツキガメとともによく登場するカメで、在来種の生態系に影響を及ぼすことから、環境省が「生態系被害防止外来種リスト」において緊急対策外来種に指定しています。

通称ミドリガメと呼ばれペットとして飼育されていた個体が野外に放たれることなどにより、北海道から沖縄まで全都道府県に分布しています。

甲羅が20cm以上もある大きなカメでしたが、川に戻すことはできないので専門機関に引き取ってもらいました。